会議録（らっくねす運営推進会議）

作成日　令和７年１１月１４日

期日	令和７年１１月　７日（金）	時　間	午後 13：30～14：30
場所	らっくねす（ウェルピット２階相談室）		
出席者（７名）	ご利用者	２名	
	地域住民代表	１名	
	糸魚川市職員	１名	
	地域包括支援センター	１名	
	施設職員	２名	

会議要旨

議題	①　施設概要の説明
	②　運営状況の報告
	③　意見交換
	④　その他

① 施設概要の説明

〇コンセプト　「楽に楽しくフィットネス（らっくねす)」

「まだできるまたできる」を掲げ運動を通じた機能回復を目指す

〇平成 27 年 8 月 1 日に事業開始 10 周年を迎え、R5 年 3 月に現在の中央へ移転

・市内唯一の運動認知機能訓練型のデイサービス／半日

・営業時間説明

午前（3h）9：00～12：00（主に要介護の方）

午後（2.5ｈ）13：30～16：00（主に要支援の方）

・　定員数　午前、午後、各々18 名

② 運営状況の報告

・　R7 年 5 月より送迎の 2 部制を導入、職員配置、チーム分けを工夫し、新規獲得に繋げる

・　利用者内訳（１０月時点）９８名　月初は満床率は 92%ですが実際の稼働率は 66%

✧　事業対象者：３７名

✧　要支援１　：　８名

✧　要支援２　：１３名

✧　要介護１　：２２名

✧　要介護２　：１３名

✧　要介護３　：　２名

✧　要介護４　：　３名

片麻痺や車いす、認知症の方も利用されています
年齢層：55 歳～９０歳代

・ ヒヤリハット：１４件抽出、職員間の意識向上を図る
（忘れ物、転倒しそうになった、椅子に座り損ねた）

・ 車両事故：1 件、状況分析→共有

・ 成果：約 9 割の利用者が身体的改善を実感。運動と会話を行う「デュアルタスク」が認知症予防に有効との認識

・ リスク：機能向上による過信からの転倒リスク増

・ 課題：
・計画稼働率 92%に対し実稼働率 66%にとどまる。欠席による売上への影響が経営を圧迫
・送迎問題、ドライバーの応募がなく人員不足が深刻
→ 受け入れ限界を突破するため 2 部制実施
・2 部制導入により効率は向上したが利用者同士の交流が減少したことへの不満がある

③ 意見交換

〇出席者 ・通所前日よりしっかりと準備して楽しく通所できている／病気をしていた頃とは変わった／気持ちも明るくなった（娘さん）／インスタグラムからも運動の様子が伝わってくる（娘さん）

・みんなどこか痛みや体の悩みはある／地区の老人会に出張講座のことを伝えます

・運営状況を口頭だけでなく紙資料もいただけると会議に集中できる

④ その他